第36回 日本外来小児科学会 春季カンファレンス
2027年4月11日（日）
千里ライフサイエンスセンター（大阪府豊中市）

新大阪駅・大阪国際空港から約15分

会場アクセスはこちら→

<午前の部>

不登校拡大ワークショップ（10:00～12:00）

司会：久保田恵巳・藤田賢司

「不登校を子どもの成長のチャンスに変える多職種の取り組み」

小児科医、発達PT、訪問OT、心理士、中学校教頭、療育施設、薬剤師
などが連携し、子どもの社会的自立を支える方法を探ります

シンポジウム：離乳食から補完食へ（10:00～12:00）

座長：岡田清春

「授乳・離乳の支援ガイドの再設計」

・現行の支援ガイドは何が問題なのか（西村龍夫）
・インターネット時代の離乳食の現況（江田明日香）
・栄養補給としての補完食（ベビーフードの問題点）（多田香苗）
・次の支援ガイドに求められるもの（補完食という視点からの再設計）（瀬尾智子）

<午後の部>

講演１：13:00～14:00

不登校に至るまでと不登校になってから（仮題）（専門医単位申請中）

岡田 俊 先生（奈良県立医科大学医学部 精神医学講座 教授）

講演２：14:00～15:00

乳児の授乳と栄養、母乳バンクについて（仮題）（専門医単位申請中）

水野 克己 先生（昭和医科大学医学部 小児科学講座 教授／日本財団母乳バンク理事長）

参加案内
外来小児科学に興味のある方なら、どなたでも参加できます
参加費：医師・歯科医師・企業 6,000円、メディカルスタッフ 3,000円
事前登録者のみ昼食付き
定員：300名（現地参加のみ）
参加登録方法は年次集会ホームページ内にてご案内いたします

第36回日本外来小児科学会
年次集会ホームページ
https://2027.gairai-shounika.jp/

大会事務局：川崎こどもクリニック
運営事務局：日本コンベンションサービス株式会社
E-mail：sagpj2027@convention.co.jp